

10月から新たな住宅セーフティネット制度スタート

我が国では、高齢者、障害者、子育て世帯等の住宅の確保に配慮が必要な方が今後も増加する見込み。住宅セーフティネットの根幹である公営住宅については大幅な増加が見込めない状況。一方で、民間の空き家・空き室は増加していることから、それらを活用した、**新たな住宅セーフティネット制度を2017年10月からスタート**。

- *住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度。
- *登録住宅の改修や入居者への経済的な支援。
- *住宅確保要配慮者に対する居住支援。

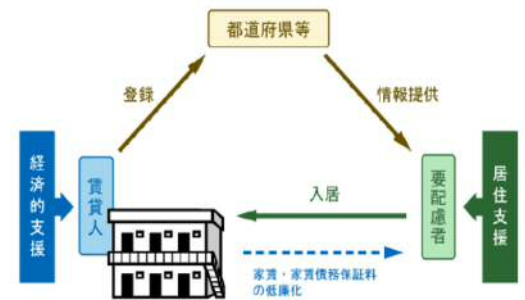
3つの大きな柱から成り立ち、

登録住宅の改修への支援として、改修費に対する補助制度。

登録住宅の入居者への経済的支援としては、家賃と家賃債務保証料の低廉化に対する補助制度、等がある。

詳細はHPでご確認ください。

<http://www.safetynet-jutaku.jp/guest/index.php>



要配慮者の入居を拒まない住宅（登録住宅）
図 住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度

情報提供：国土交通省

「奨学金返済支援制度」を創設 最大200万円を支給

建築資材の施工販売を行うLIXILフランチャイズのハラコートーヨー住器（東京都東村山市）はこのほど、社員が返済している奨学金の残高に対し、**最大200万円を支給する「奨学金返済支援制度」を創設した**。

職場環境の向上によって優秀な人材の確保につなげるとともに、社員のモチベーションアップで長期雇用を促す。

支援対象者は、勤続年数が5年と10年の正社員。2回の節目に、未返済分に対してそれぞれ上限100万円を支給する。

対象となる奨学制度は、日本学生支援機構、通学校（大学・専門学校等）、行政の貸与奨学金制度。支給時に奨学金返済金の残高が支援手当の金額に満たない場合は、残高相当額を支給する。

情報提供： 新建ハウジング

あら探し

人の欠点ばかりを追及する。

このような人が組織には1人や2人必ずいるものだ。

重箱の隅をつつくような性格の管理職がいたら人材は育たない

孔子の孫にあたる子思が衛に仕えていた時、知人を衛の王に推薦した。

その時 王は「あの男は鶏卵2個を人民から取り上げ食ったというではないか」と反対した。

これに対し子思は、「名君の人の使い方は大工の木の使い方と同じです。

良いところを生かし悪いところは捨てればよいのです。大工は大木の数尺の腐っ

たところがあるからといって、大木を捨てるような無駄をするでしょうか？

この戦国の世に わずか卵二つとったくらいのことでも国を守る人材を捨ててはなりません」と諫言した。

人材は人財と書く。

人財の発掘は難しいものだ、あら探しばかりしては同志は見つからない。

わずかな欠点で長所を見逃すな。

情報提供： 特物情報誌

